

TOREK 自然農法 ホットニュース

第 217 号 2016. 5. 25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

市川グループお茶摘み

今年も自然の恵みと皆様のお祈りにより、無施肥無農薬の茶葉は順調に成長し、4月29日、静岡の宇佐美28名、5月8日、長者原31名の参加のご協力を頂き、宇佐美100kg、長者原84.4kg、真心を込めて摘むことができました。



長者原

当日、宇佐美では夜中から明け方にかけて降った強い雨で茶葉が濡れており、午前中も小雨がパラつき、心配しましたが、昼前より薄日が射し、まだ摘んでいない茶葉は乾いて開き、とても摘みやすく、収量を上げることができました。

長者原では、5月4日の準備にて、地主さんより「70kgも難しいのでは？」とご心配いただきましたが、大勢の方々の想いで、天候に恵まれ、当日、風薫る茶摘み日和となり、地主さんのご家族もお手伝いいただき、100kgには及ばなかったものの、製茶工場の右原さんのお計らいで、自然農法28年の歴史深い茶葉のみで製茶していただくことができない、感謝申し上げます。新茶販売は宇佐美が5月15日から、長者原は6月3日からです。



さて、昨年より長野県松本市の井上百貨店無施肥無農薬販売会で、お客様から「焙じ茶のティーバッグはないのですか？」と問い合わせがありましたので、今年4月、焙じ茶ティーバッグが誕生いたしました。

10パック入り600円、2パック入り130円です。すでに、職場で、旅行先で、一人暮らしのご老人にと、様々なシチュエーションにて、ご好評いただいております。なお、暑くなり、食欲の落ちる季節には水出し焙じ茶も美味しいです。ぜひお試しください。(市川グループスタッフ:森章代)

大感謝祭！井上百貨店にて

スタッフ 宮澤弥生

長野・松本、井上百貨店での販売2年目となる4月、今回は地下食品売り場ではなく、数々の名店が並ぶ7階催事会場(大感謝祭 4/13~19)にて初の出店となりました。いつもの二倍の広さで、お米、お茶、卵、お菓子の定番メニュー以外にも、熊本きくち村の商品、斉藤農園の落花生、よしたい農園の揚げかき餅など品揃え豊富で、常連のお客様も楽しみにされ、開店と同時に大量なお買い物をされる方、また大勢の初見の方にも出逢えた7日間でした。



百貨店側の要望もあり、堀さんの自然米を毎日炊いて、ほうじ茶と共に試食を勧めました。「何このお米！光ってる」「透き通っている」まず手にして驚き、「肥料を入れないで育つ作物は緻密だから、こういう色なんです。ここに並ぶものは皆こういうモノたちなんです！」と堀さんが解説。食べて「美味しい、甘い、後味がすっきりしてる」との感想に、堀さんがまた「肥料や農薬は付着したまま作物が育つので、調理しても抜けず、それらが食べても後口に残るんです。無施肥はそれが無いから、後味がすっきりしているんです。肥料が入っていないものの特徴なんです」と答え、またお茶を飲んで、「美味しい、これも後味がすっきりしている、本当だ」と、まるでクイズ番組かのように、お客様の率直な感想が自然農法の特徴を捉えていて、回答は「正解」。さらに詳しい解説を聞いて良さを納得するという、体感型の「お伝え」と「販売」の7日間でした。

お陰様でほぼ完売で終了。5~6名の生産者のお客様は「今年、少しでも無施肥でやってみる」と実

践を宣言される方も。ある方は「井上でこのような販売会をしてくれることに感謝。百貨店にお礼を伝えて」と言われ、早速、百貨店に伝えると、「嬉しいね〜」とお喜びでした。

生産者、消費者、流通、「三方よし」の催事会場での販売会、多くの方の驚き、喜び、感動のシーンにあふれ、自然農法の素晴らしさを改めて学びました。多くの方々に、一日も早く自然農法を知らせねば！と、堀さんと決意を新たに、2年目を走り出しました。



熊本地震、生産者近況

熊本県菊池市には、「自然派きくち村」の渡辺義文さんをはじめ自然農法に取り組む生産者が多くいらっやいます。4月14日から起きた熊本地震は、最大震度7という揺れで、大きな被害が出ているというニュースに、菊池市も震度6強でしたので、心配になり、早速ご連絡いたしました。生産者やご家族の方々は幸いにも無事でいらっやると伺い、安心いたしました。TOREK 農産展に来られた椎茸の渡邊明人さん、お米の實取義洋さんは一時避難されましたが、次の日にはご自宅に帰ることができたそうです。

渡辺義文さんのご自宅にはひびが入り、蔵の壁は剥がれ落ち、お店のお酒はほとんど割れてしまいました。水道水は濁って使えませんでした。井戸水に切り替えることができ、近くの避難所にも配られたそうです。お店は奇跡的に4月19日から営業することができました。早速全国から注文が入り、生産者を応援して下さる消費者の皆様にも、渡辺さんはとても感謝していました。お茶の中尾さんは、製茶工場と茶園には被害を受けなかったお蔭で、5月1日から一番茶摘みに入っています。「今年の良いお茶が来ています」という、うれしい知らせを頂きました。

まだ余震があり、不安なことと思います。稲作も始まりますが、渡辺さんは「皆さん大丈夫でしょう」と力強くおっしゃっていました。その言葉を信じ、熊本の生産者を応援し、秋の収穫まで待ちたいと思います。(スタッフ:宇都宮由美子)



地震後、地域をかける渡辺さん

家族に元気を頂ける作物！

東京都 増田範子



息子が中学2年のときに、口内炎が数個出来て、喉にもいくつもあり、ご飯を食べるのも痛くて、そのため体重が6~7キロ減り、心配しました。そんなとき、私が子供のころ熱が出て何も食べられないとき、生卵を飲まされたことを思い出し、息子に自然卵を飲ませてみたら、喉に痛みもなく、スーッと入っていきました。そして体力も落ちることなく、数日で口内炎も良くなりました。

私も数年前、外出中に突然体がだるくなり、歩くこともつらくなったとき、自然農法のプチトマトを2~3個食べたら、数分後には体が軽くなり、元気になりました。娘も食欲がないときは、自然米の塩むすびを食べて乗り越えています。自然農法の作物から不思議なほど力を頂けると感謝しております。

お知らせ

- ★ ほっと縁市 6月5日(日) 赤羽公園 10:00~15:00
- ★ 自然農法頒布会 6月12日(日) 鎌ヶ谷会場 11:00~ 売り切れ次第終了
- ★ 自然農法頒布会 6月19日(日) 東中野会場 10:00~ 売り切れ次第終了
(※ ほっと縁市、鎌ヶ谷頒布会、東中野頒布会スタンプラリー開催！三カ所行かれた方には素敵なプレゼント)
- ★ 自然農法勉強会 6月23日(木) 午前の部 10:30~/午後の部 19:00~ (別院講堂)

無施肥無農薬栽培物の販売予定

6月3日 於：伊都能売会館

生産者の方々が直接販売されます。

東京都八王子市長房町57 042-665-6369

- 市川生産グループ：新茶・ほうじ茶
- きじま平自然農産：甘納豆、納豆(今期最後)
- 中島農園：サヤエンドウ、コマツナ、フキ、梅干、高原豆
- 菜園金野：ダイコン、ニンジン、コマツナ、タマネギ、キャベツ
- ジョリフィユ：みかんジュースゼリー、マドレーヌ、プリン 他
- 長柄山自然農園：卵、燻製卵、温泉卵、ひき肉

お問い合わせ先：編集部 針貝 FAX: 03-3369-3324 e-mail: naturefarming@torek.jp
TOREK活動のホームページもご覧ください。 http://www.torek.jp